

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 高知県安芸市
本事業の担当部局名 企画調整課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1_2_1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名		安芸市出会い・結婚応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費(A)(円)		4,370,375		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0		差引額(A-B)(円)	4,370,375
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		4,370,375							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	3,370,375	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	0	3,370,375	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,000,000	0	0	0	0	4,370,375		
	対象経費支出予定額	1,000,000	0	0	0	0	4,370,375		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 過年度に引き続き、婚姻件数や婚姻率の低下に歯止めをかけるべく、出逢いコンシェルジュを中心に、出会いの場の創出を重点的に行うほか、出会いイベント参加者への支援や出逢いコンシェルジュ公式LINE等によるコミュニケーションのアドバイス等、婚活の伴走支援を実施する。その際、市単独ではなく、県東部の市町村を巻き込み、点から面への取組を進めていく。 また、結婚新生活支援事業を実施し、経済的不安から結婚に踏み切れない層に対して補助を行う。 <本個別事業の位置付け> 引き続き出逢いコンシェルジュが主体的に取組を進め、県東部圏域の市町村と連携して、出会いの場を創出する恋活イベントを実施する。 本事業は、安芸市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標の一つである「若い世代が安心して、結婚、出産、子育てができるまちをつくる」に該当し、出会いや結婚を望む人に対して、出会い機会を提供することで、その希望が叶えられる社会を実現するための事業である。						
番号	項目	内容							
1	安芸市出逢いコンシェルジュ事業	企画調整課内に出会い・結婚相談支援員となる「出逢いコンシェルジュ」(会計年度任用職員)を1名配置する。 ■出会いイベントの企画・開催・支援 本市出逢いコンシェルジュを中心とした、他市町村と連携した恋活イベントを実施する。(事業内容は項目2参照) ■伴走型婚活支援の実施 出会いイベント参加者への支援や出逢いコンシェルジュ公式LINE等によるコミュニケーションのアドバイス等、婚活の伴走支援を実施する。 ■まち全体で出会い・結婚の機運を高めていくための取組 子育て支援施策や地域の少子化対策を紹介するチラシを作成し、広報で全世帯へ配布。また、婚姻届記念撮影用フォトスポット設置やオリジナル婚姻届の作成など実施する。 ■各ライフステージの世代に向けた情報発信 子育て支援情報を集約した「安芸市子育て応援ポータルサイト」の運営及びポータルサイトと連結したLINEアカウントによるプッシュ型の情報発信。また、Instagramでの情報発信も合わせて行う。							

個別事業の内容	2	出会いの場創出支援事業	結婚の希望を叶えられるよう、出会いの場を提供する。県東部市町村と連携し企画・参加者の募集を行い、イベント運営については業者委託し実施する。 ■出会いイベントの企画・開催・支援 本市出逢いコンシェルジュを中心とした、他市町村と連携した恋活イベントを実施する。 ①県東部市町村(芸西村、安田町、田野町、奈半利町、室戸市)と連携した本気の恋活イベント。婚活支援を手厚く行っていない近隣市町村とのイベントは、本市が全額費用負担し、企画・運営は各市町村職員と連携して行う。イベント参加者については各市町村で人数割当をし、出会い・結婚を希望している県東部地域の住民が確実に参加できるようにする。 ②四万十町と連携した恋活イベント。県西部で婚活支援に力を入れている四万十町と連携し、お互いのノウハウを生かした本気の恋活イベントを実施する。イベント会場使用料は安芸市が負担し、その他諸経費(チラシ作成、消耗品等)は四万十町が負担する。 ・参加予定者数(定員):40人(男女各10人×2回) ・対象:おおむね20～39歳の独身者
	3	移住婚に向けた県東部圏域連携事業	県東部市町村(国道55号線沿い 芸西村、安田町、田野町、奈半利町、室戸市)は、婚活・恋活に係る事業実施の意欲はあるものの、マンパワー不足等により実施できていない。 本市は、出会い・結婚支援に精力的に取り組んでいるものの、恋活イベントを実施しても女性・市内住民が集まらず、県東部市町村を含む他市町村住民の参加及びマッチングが多々ある状況である。 これらの課題を解決するため、令和7年度から定期的に会を開き、県東部圏域で連携した恋活イベントを実施する。令和7年度で連携の素地を固めたうえで、令和8年度に移住婚(大都市圏からの女性の呼び込み)イベント実施に向けた打合せをしていく。
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 恋活イベントを開催しても、女性・市内住民が集まらず、他市町村の住民同士のマッチングが多々あることを踏まえ、市単独ではなく、県東部圏域でのイベントの企画及び開催をする。県東部の他市町村においても、恋活イベントのノウハウがないなどの課題意識もあり、出逢いコンシェルジュを中心に、点から面への取組を進めていく。		

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	平均初婚年齢(男性)		歳	30.7 (R6年)	29.6 (R4年)
	平均初婚年齢(女性)		歳	27.5 (R6年)	28.3 (R4年)
	合計特殊出生率		%	1.80 (R6年)	1.31 (R4年)

参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.31 (R4年)	
	婚姻件数		件	43 (R5年度)	
	婚姻率			4.1 (R4年)	

個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	恋活イベントの参加者数	人	40 (R7年度)	46 (R6年度見込)
	②	出逢いコンシェルジュが促したこころし出会いサポートセンターマッチングシステムへの登録者数	人	4 (R7年度)	2 (R6年度見込)
	③	伴走支援実施者数	人	30 (R7年度)	20 (R6年度見込)
	④	子育て応援ポータルサイト及びInstagramでの情報発信数	回	30 (R7年度)	26 (R6年度見込)
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	85.5 (R6年度見込)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	連絡先交換マッチング組数	組	12 (R7年度)	10 (R6年度見込)
	⑤	ポータルサイトと連結したLINEアカウント登録者数	人	210 (R7年度)	155 (R6年度見込)
	⑥				
	⑦				
	⑧				